

同時開催

大規模災害の写真展

東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

日時 令和4年9月16日（金）～ 令和4年10月16日（日）（10:00～17:00）

場所 道の駅「朝霧高原」多目的広場 〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-14

※状況によっては、開演・閉演時間が変更になる場合があります。

大規模災害の記録写真

東日本大震災の被災遺物



くしの歯作戦図や損傷した道路標識の実物を展示します



台風14号の接近に伴い、
9月18日（日）～9月19日（月）の期間、
大規模災害の写真展を閉演していましたが、
9月20日（火）13時から開演（再開）します。

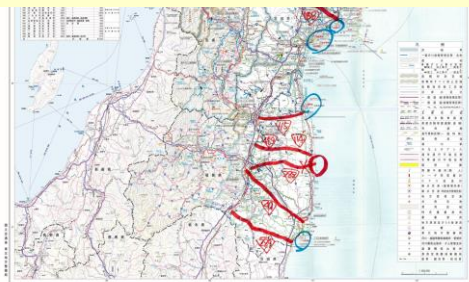
大災害発生時は、自衛隊・警察・消防などが被災地の救援へ。
被災地の人々や避難者には食糧や生活用品等物資が必要。
しかし、東日本大震災は『津波型』災害。
津波で運ばれた瓦礫が道路を塞ぎ、救援を阻みかねない。
病院へケガ人を運ぶことも困難に。



救
援
活
動
の
障
壁
に
対
し
て

宮城県石巻市

※東北地方整備局より提供



くしの歯作戦図



損傷した道路標識

防災技術

災害時に役立つ防災技術を展示します



移動可能なコンテナ型ムービングハウス



空気製水器